

第34回品質管理(QC)検定の受検票の送付 及び諸注意等のお知らせ

第34回品質管理(QC)検定の受検票を送付しますので、下記によりご確認をお願い致します。

【受検票の確認等】

- ・記載内容について間違い等がないかを確認してください。
- ・記載内容に間違い等がある場合は、(公財)岩手県南技術研究センターへご連絡ください。
(受検票の住所は25文字以内で申請することになっており省略化されている場合がありますが、受検票や試験結果の送付に影響はございません。)
- ・受検者本人の写真を忘れずに貼付してください。最近6ヶ月以内撮影のもの。
カラー・白黒いずれも可。写真裏面に氏名・受検番号を記入のこと。
※デジタルカメラで撮影の場合、**写真専用紙(※写真専用紙以外は受検無効とする)**に印刷のこと。[必要画素数:300万画素以上]
- ・併願の方はそれぞれの受検票に写真を貼付してください。

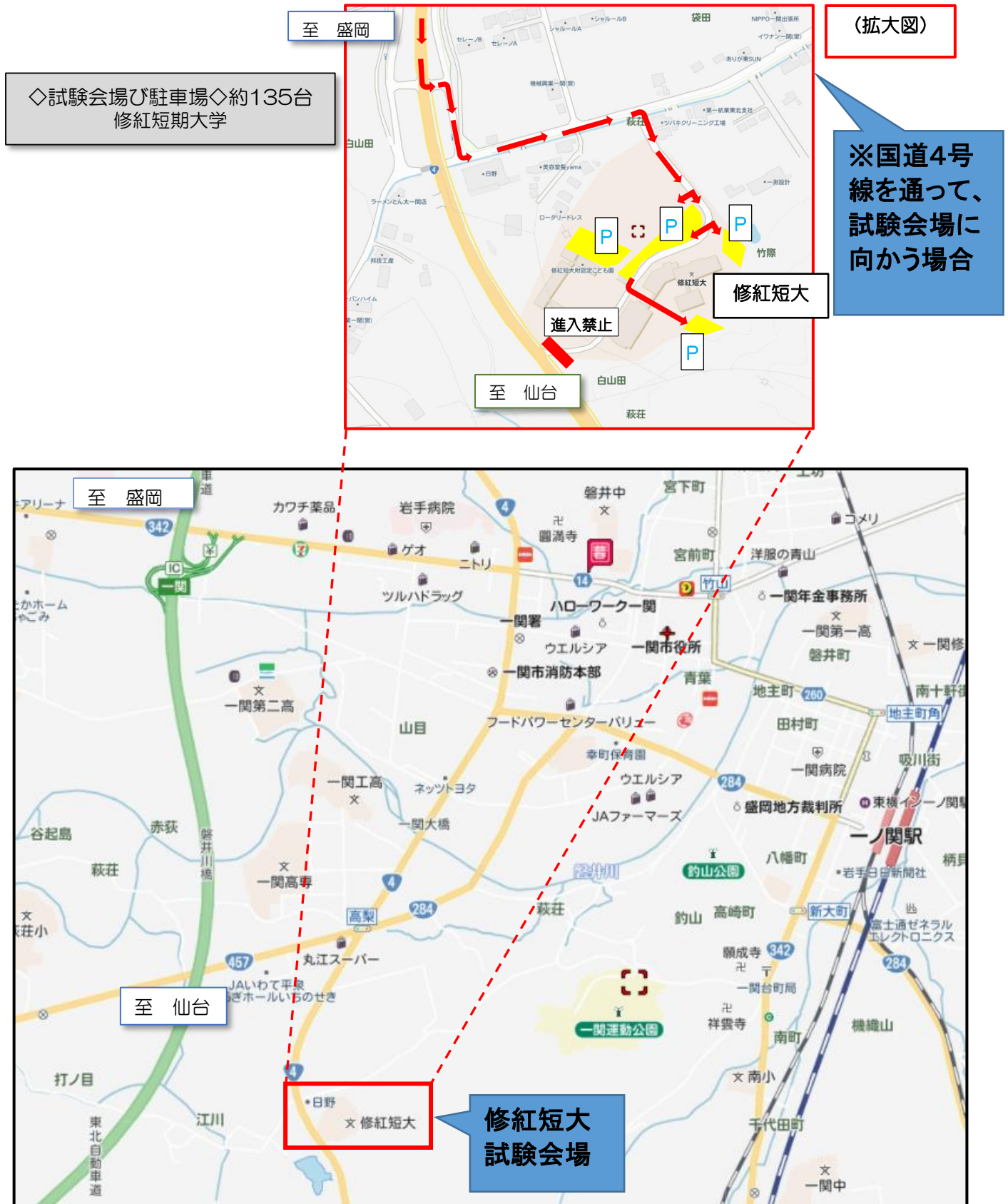
【検定当日の諸注意等】

- 試験日 令和4年9月4日(日)
- 試験会場 修紅短期大学 本館(各講義室)・体育館 (一関市萩荘字竹際49-1)
※会場アクセス 一ノ関駅からタクシーで約10分
東北自動車道一関ICから車で約10分
- 試験時間 ・1級:13:30~15:35 (マークシート)90分(論述)(30分) ・2級:10:30~12:00(90分)
・3級:13:30~15:00(90分) ・4級:10:30~12:00(90分)
※15:00~15:05のマークシート回収時間を含みます。
- 当日持参するもの
 - ・入場の際は、**マスク着用・検温(試験当日の体温を受検票に記入しないと受検できません)・手指消毒**にご協力下さい。
※体温が37.5℃以上の方は、入場をお断りします。ご協力の程宜しくお願いします。
 - ・受検票(受検者本人の写真(たて30ミリ、よこ24ミリ)を貼付の上、必ずご持参ください。)
※写真が貼られていない場合は受検できません。
 - ・筆記用具(HB又はBの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム)
 - ・時計(携帯電話やスマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末での兼用は不可)
 - ・電卓(1~3級のみ必要)
○使える電卓
四則演算(+・-・×・÷)や百分率(%)の計算ができる√(ルート)キー付き一般電卓又は事務用電卓
×使えない電卓
上記の電卓を超える計算機能をもつ関数電卓やプログラム電卓、電卓機能をもつ携帯端末
- ※ 試験会場では、電卓、筆記用具の貸出しは行いません。
- ※ 試験時間中は、携帯電話は使用禁止となり机の上に置くこともできませんので、ご注意ください。
- 諸注意事項
 - ・一関会場の受検者は午前・午後合わせて延べ244名となっております。
試験室への入室は、試験開始時間の45分前から可能です。
試験当日は混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。コロナ対策で控室は用意しておりません。
 - ・コロナ感染対策の為、**会場内での食事は禁止**といたします。飲料水の持ち込みは可能です。
 - ・自家用車・自転車の駐車、駐輪場は、試験会場(修紅短期大学駐車場内の指定された場所)をご利用ください。
事故等の責任は一切負いません。
駐車台数に限りがありますので、複数名で受検を予定している企業の方は**乗り合わせ**でお越しいただくようお願いいたします。
 - ・送迎でお越しの場合は、安全のため**校門前での乗降は禁止**といたします。係員の指示に従い、必ず試験会場内まで入ってから乗降してください。
 - ・万が一、受検票を紛失してしまった場合は、事前に(公財)岩手県南技術研究センターまでお申し出ください。
 - ・試験開始時間から30分を経過した時点で、試験室への入室は不可となり、受検できませんのでご注意ください。
 - ・試験会場・敷地内は終日禁煙となっておりますので、ご了承願います。

【問い合わせ先】

公益財団法人 岩手県南技術研究センター
担当: 及川
電話: 0191-24-4688 FAX: 0191-24-4689
メール: info1@sirc.or.jp

第34回 品質管理(QC)検定 修紅短期大学(一関会場)



==== お願い ====

駐車台数には限りがあります。乗り合わせのうえご来場ください。

試験会場の駐車場内は係員の指示に従ってください。(駐車場内での事故は一切責任を負いません。)

送迎の際は校門の前で停車せず係員の指示に従い、必ず会場内に入って乗降してください。

駐停車に関し、近隣から苦情が寄せられておりますのでご協力をお願いいたします。

第34回品質管理検定（QC検定）会場

修紅短期大学（校舎本館・実習棟・体育館）及び 駐車場



入口	試験会場	午前	午後
A	体育館1F/101講義室	2級 (20001~20030)	3級 (30001~30040)
B	本館3F/301講義室	—	1級 (10001~10003)
B	本館3F/302講義室	4級 (40001~40054)	3級 (30041~30110)
B	本館5F/501講義室	—	3級 (30111~30142)
B	本館5F/507講義室	—	3級 (30143~30157)